

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

金管楽器が咆哮する
感動のクライマックス
情熱のチャイコフスキー



ショパン:ピアノ協奏曲第2番 へ短調 作品21

CHOPIN: Piano Concerto No. 2 in F minor, op. 21

チャイコフスキー:交響曲第5番 ホ短調 作品64

TCHAIKOVSKY: Symphony No.5 in E minor, op. 64

哀愁漂うショパンの名旋律
繊細なタッチで牛田が奏でる瑞々しい音色

4月に86歳を迎えた今も熱い音楽作りで
絶大な人気を誇るマエストロ

指揮=小林研一郎 (特別客演指揮者)

Conductor= KEN-ICHIRO KOBAYASHI (Special Guest Conductor)

©DIRECTORS SYSTEM

読売日本交響楽団 第150回横浜マチネーシリーズ
Yokohama Matinée Series No. 150

2026年6月14日(日)14時開演

横浜みなとみらいホール

Sunday, 14 June 2026, 14:00 Yokohama Minato Mirai Hall

¥8,800 A¥7,700

B¥6,600 C¥5,000

読売日本交響楽団 第693回名曲シリーズ
Popular Series No. 693

2026年6月16日(火)19時開演

サントリーホール

Tuesday, 16 June 2026, 19:00 Suntory Hall

¥8,800 A¥7,700

B¥6,600 C¥5,000

©Ariga Terasawa

人気・実力ともに
兼ね備えた俊英ピアニスト

ピアノ=牛田智大

Piano= TOMOHARU USHIDA

お申し込み・お問い合わせ 読響チケットセンター 0570-00-4390 (10時~18時 年中無休)

学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。都合により曲目、出演者等が一部変更される場合がございます。ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。

■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

<https://yomikyo.or.jp/>

主催:読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 協力:横浜みなとみらいホール(6/14)

“炎のマエストロ”が振る《情熱のチャイコフスキー》

人気・実力を兼ね備えた牛田智大がショパンの名旋律を奏でる

6月は読響の特別客演指揮者、小林研一郎が登場します。「炎のマエストロ」の愛称で知られる名匠は、今年86歳。年輪を重ねるとともに枯淡の境地へと達するのではなく、いまだ情熱の炎を燃やし続けているという点で、その指揮の芸術は前人未達の領域に達していると言ってもよいでしょう。

ショパンのピアノ協奏曲第2番でソリストを務めるのは、進境著しい牛田智大。早くから天才少年として注目されてきた才能は、着実に自己研鑽を積み、今や音楽に真摯に向き合う知的な若手ピアニストとして大きく羽ばたいています。これまでに牛田はたびたびマエストロと共演を重ねてきましたが、おそらくは共演ごとにその成長ぶりが名匠を驚かせてきたにちがいません。ソリストがのびのびと自らの音楽を奏で、指揮者がそれを熟練の技で受け止める。そんな安心感がある一方で、ソリストの靈感と着想がむしろマエストロを触発するのではないかという期待感もわきあがってきます。

「コバケンの十八番」と言われたら、おそらく多くの方がチャイコフスキーの交響曲第5番をまさきに思い浮かべることでしょう。ほの暗い「運命の動機」で開始され、この動機が姿を変えながらくりかえし現れ、苦悩や葛藤を経て、最後には輝かしい勝利が訪れます。作曲当初、チャイコフスキーは交響曲第5番に自信を持って、一時は火にくべることさえ考えたといいます。それを翻したのが名指揮者のニキシュ。ニキシュの名演に接して、チャイコフスキーは自作が真の傑作であることを初めて確信しました。卓越した演奏行為が楽曲の真価を示すことを伝えるエピソードですが、きっと小林研一郎の指揮にもニキシュ同様の説得力があるのではないかと想像せずにはいられません。長年にわたって突きつめられた作品解釈が、読響との化学反応を経て、独自の「燃えるような様式美」を堪能させてくれるはずです。

飯尾洋一（音楽ライター）



牛田智大(ピアノ)
TOMOHARU USHIDA, Piano

近年ますます芸術性を深め、ストイックな姿勢で音楽性を磨き続ける俊英ピアニスト。1999年生まれ。2012年、クラシックの日本人ピアニストとして当時最年少でCDをリリース。2016年にはNHK「プロフェッショナル」の特番でも取り上げられ、大きな話題を呼んだ。国内各地でリサイタルを開催するほか、プレトニョフ、カスプシク、小林研一郎ら巨匠の指揮で、ロシア・ナショナル管、ワルシャワ国立フィル、ハンガリー国立フィルなど国内外の一流楽団と共演。18年浜松国際ピアノコンクールで第2位、ワルシャワ市長賞、聴衆賞。19年出光音楽賞、24年リーズ国際ピアノ・コンクール聴衆賞、25年日本ショパン協会賞を受賞。



小林研一郎(特別客演指揮者)
KEN-ICHIRO KOBAYASHI,
Special Guest Conductor

4月に86歳を迎えた今も情熱的な指揮で、国際的に活躍を続けるマエストロ。2011年から読響特別客演指揮者を務める。東京芸術大学作曲科及び指揮科卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール優勝。欧州の一流楽団を多数指揮し、02年「ブラハの春」音楽祭では東洋人として初めての開幕コンサートに招かれ、「我が祖国」をチェコ・フィルと演奏。ハンガリー国立響の音楽総監督、チェコ・フィル常任客演指揮者などを経て、日本フィル桂冠名誉指揮者、九響名誉客演指揮者、リスト音楽院名誉教授などを務めている。13年秋の叙勲で旭日中綬章、20年にはハンガリー国大十字功勞勲章（最高位）を受章。21年は恩賜賞・日本芸術院賞を受賞するなど国内外で多数の受章、受賞がある。

読売日本交響楽団 第150回横浜マチネーシリーズ 2026年 6月14日 (日) 14時開演	横浜みなとみらいホール 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-6 Tel. 045-682-2020 S ¥8,800 / A ¥7,700 / B ¥6,600 / C ¥5,000 ●東急東横線直通・みなとみらい線「みなとみらい」駅 クイーンズスクエア横浜連絡口 徒歩3分 ●JR京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町」駅 動く歩道からランドマークプラザを経由でクイーンズスクエア1階奥 徒歩12分
読売日本交響楽団 第693回名曲シリーズ 2026年 6月16日 (火) 19時開演	サントリーホール 東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001 S ¥8,800 / A ¥7,700 / B ¥6,600 / C ¥5,000 ●東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅 (3番出口) より徒歩5分 ●東京メトロ銀座線「溜池山王」駅 (13番出口) より徒歩7分

学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。**【観客の注意】** 横浜みなとみらいホールには一時託児サービスがあります。株式会社明日香0120-165-115(予約受付:平日10時-17時/公演3営業日前までに予約) ■都合により曲目、出演者等が一部変更される場合もございます。■ご購入いただいたチケットは、キャンセル・払い戻しはできません。あらかじめご了承ください。■未就学児のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390
*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <https://yomikyo.pia.jp/>
*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド 横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000 (6/14公演) サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 (6/16公演)